

■ 平成23年7月20日



研究だより

第28号

自治医科大学附属さいたま医療センター



ドイツ人から学んだこと

小児科 教授 市橋 光

私は1994年から1996年までアレキサンダー・フォン・フンボルト財団の給費生としてドイツのベルリンへ留学した。その間、いくつかの「ドイツ人気質」を経験した。

まず、ドイツ人は常に物事を論理的に考える。ある雨の日、病院から帰って自分の部屋に入ろうとすると、大家のお婆さんに呼び止められた。「ドクター・イチハシ、玄関からあなたの部屋の前まで靴跡がついているけど、靴の泥は落としたの？」と聞くので、「はい、玄関のマットで拭きましたよ。」と答えた。「どのようにしたのかやっごらん。」と言うので、玄関のマットに靴を押し付けて前後にゴシゴシと動かした。すると、大家のお婆さん曰く、「それだから靴の泥が落ちないのよ。靴の裏を見てごらん。溝が横に並んでいるでしょ。だから、靴も横に動かしてマットで拭くのよ。」(遠い日本から留学して、何で靴の泥の落とし方なんかを注意されるんだ) 情けなくなったが、お婆さんの論理的思考は妙に気に入った。

また、物事を論理的に考えることと関係するのだが、ドイツ人はよく「Warum? (なぜ?)」と質問してくる。病院で昼食を摂っている時、何気なく同僚に「出身はドイツのどちら?」と聞くと、「何で聞くんだ?」と逆に質問されたことがある(彼は別に喧嘩を売っているのではなく、単になぜその質問をするのかを知りたかっただけなのだ)。また、教授と研究のことで話し合っていると、「なぜ?」という質問を連発され、最後には「なぜ心臓は動くのか?」という質問までになり、生理学の本を読みなおしたこともあった。

さらに、決められたことは例外なく守る、いや守らせる。ドイツに着いた留学の初日は、夜遅く空港に着いた。さっそく両替に空港の銀行の窓口へ向かった

が、到着まであと2mのところでも無情にもカーテンが下された。すぐに窓口をコンコンとノックしたが、係の人が一瞬カーテンを上げ、(もう閉店時間だ、と言うように) 時計を指さしただけで、再びカーテンを下した。デパートでは、閉店時間になると(牧場の犬が羊を追い回すように) 一斉に店員が客を追い出す。5分後には店内には一人の客も残さない。私はトイレに入っていて店から出るのが遅れ、店の中に閉じ込められそうになったことがある。市役所では、提出する書類のコピーが一部足りない時は、職員がすぐ横にあるコピー機でコピーをしてくれることはなく、自らが帰ってコピーを取り直して再度市役所に提出しなければならなかった(提出者がコピーをすることが決まっていたから、コピーは彼らの仕事ではないという論理だ)。病院では、診療時間を1分でも過ぎれば患者は診てもらえない。例外はない、いや作らないのだ。

これらの多くの経験は留学中の私にとってストレスであった。日本人の「あ・うんの呼吸」や他人の気持ちを推し量って行動すること、親切な態度は、世界に冠たるものであると確信した。しかし、留学から帰り、日本の生活が始まると、逆にドイツの習慣が懐かしく感じられてきた。

論理的思考は、研究を行う上に必須である。また、「なぜ?」と疑問を持つところから研究は始まる。決められたことを守るのは、組織で仕事をする上で、基本的なことである。

私は今、診療や研究、教育を行う上で、論理的に思考することの大切さを感じ、実践するよう心掛けている。また、回診でも「なぜ?」という質問を多く投げかけている。そして、雨の日にはマットで靴の泥を落とす時は、必ず靴を横に動かすことにしている。

研 究 の 成 果

総合医学 1

■ 総合診療科

(H22年4月～H23年6月)

- 1) Kei Nakajima, Tohru Nemoto, Toshitaka Muneyuki, Masafumi Kakei, Hiroshi Fuchigami, Hiromi Munakata. Low serum amylase in association with metabolic syndrome and diabetes: A community-based study. *Cardiovasc Diabetol* 10: (1) 34, 2011
- 2) Atsushi Aoki, Toshitaka Muneyuki, Masashi Yoshida, Hiromi Munakata, San-e Ishikawa, Hitoshi Sugawara, Masanobu Kawakami, Masafumi Kakei. Circulating osteocalcin is increased in early-stage diabetes. *Diabetes Res Clin Pract* 2011
- 3) Masashi Yoshida, Mmasanori Nakata, Shiho Yamato, Katsuya Dezaki, Hitoshi Sugawara, San-e Ishikawa, Masanobu Kawakami, Toshihiko Yada, Masafumi Kakei. Voltage-dependent metabolic regulation of Kv2.1 channels in pancreatic beta-cells. *Biochem Biophys Res Commun* 396: (2) 304-309, 2010
- 4) Takehiro Sato, Takuma Narita, Mihoko Hosoba, Masafumi Kakei, Hiroshi Nanjo, Hiroshi Uchinami, Kohei Satoh, Yuzo Yamamoto, Yuichiro Yamada. A case of insulinoma following total gastrectomy--effects of an alpha-glucosidase inhibitor on suppressing GIP and GLP-1 elevations. *Diabetes Res Clin Pract* 88: (1) e4-6, 2010
- 5) Mica Ohara-Imaizumi, Masashi Yoshida, Kyota Aoyagi, Taro Saito, Tadashi Okamura, Hitoshi Takenaka, Yoshihiro Akimoto, Yoko Nakamichi, Rieko Takanashi-Yanobu, Chiyono Nishiwaki, Hayato Kawakami, Norihiro Kato, Shin-ichi Hisanaga, Masafumi Kakei, Shinya Nagamatsu. Deletion of CDKAL1 affects mitochondrial ATP generation and first-phase insulin exocytosis. *PLoS ONE* 5: (12) e15553, 2010
- 6) Kazuma Kaneko, Kohjiro Ueki, Noriko Takahashi, Shinji Hashimoto, Masayuki Okamoto, Motoharu Awazawa, Yukiko Okazaki, Mitsuru Ohsugi, Kazunori Inabe, Toshihiro Umehara,

Masashi Yoshida, Masafumi Kakei, Tadahiro Kitamura, Ji Luo, Rohit N. Kulkarni, C. Ronald Kahn, Haruo Kasai, Lewis C. Cantley, Takashi Kadowaki. Class IA phosphatidylinositol 3-kinase in pancreatic beta cells controls insulin secretion by multiple mechanisms. *Cell Metab* 12: (6) 619-32, 2010

著書・総説

- 1) 吉田昌史、加計正文 SU薬とその併用は：新しい経口糖尿病薬療法—インクレチン薬をめぐる— 糖尿病レクチャー Vol 1 (1). 総合医学社101-109. 2010

学会

- 1) 加計正文、吉田昌史、大和志保、石川三衛、川上正舒 シンポジウム9：膵β細胞研究の最前線(1)「インスリン分泌」Cell metabolism-dependent regulation of Kv channels in pancreatic β-cells. 第53回日本糖尿病学会総会、2010年5月、岡山
- 2) 加計正文、吉田昌史、出崎克也、青木厚、菅原齊、豊島秀雄、石川三衛、川上正舒、中田正範、矢田俊彦 膵β細胞Kv2.1チャネルの代謝依存性調節機構 第53回日本糖尿病学会総会、2010年5月、岡山
- 3) 山縣文夫、富永真琴、矢澤麻佐子、土田温子、徳永貢、松田彰、大宮栄治、今井康雄、桂善也、大嶋利恵枝、鈴木幸子、芳野原、岨康二、加計正文、川上正舒、河津捷二 糖負荷2時間後尿中ミオイノシトール(2 UMI：尿中クレアチニン補正)を指標とした耐糖能低下者の検出法の検討(その2) 第53回日本糖尿病学会総会、岡山2010年5月、S102-S102.
- 4) 出崎克也、Damdindorj Boldbaatar、加計正文、矢田俊彦 グレリンによるβ細胞Kv2.1チャネル活性化を介したグルコース誘発インスリン分泌抑制 第53回日本糖尿病学会総会、岡山2010年5月、S192-S192.
- 5) 吉田昌史、青木厚、坪井謙、崎山快夫、菅原齊、藤原俊文、豊島秀男、石川三衛、川上正舒、加計正文 ストレスマーカーとしての血糖：その有用性と活用法—アテローム血栓性脳梗塞診断への応用 第53回日本糖尿病学会総会、岡山2010年5月、S310-S310.

- 6) Masashi Yoshida, Katsuya Dezaki, San-e Ishikawa, Masanobu Kawakami, Toshihiko Yada, Masafumi Kakei. Kv2.1-channel current are mediated by phosphorylation of the channels during glucose stimulation. 70st The Meeting of Amereican Diabetes Association, Orlando, 2010. June.
- 7) 今泉美佳、青柳共太、吉田昌史、齊藤太郎、岡村匡文、竹中均、中道洋子、西脇知世乃、久永真市、加計正文、永松信哉 CDKAL1の第1相インスリン分泌における役割 第54回日本糖尿病学会総会、札幌2011年5月、S332-S332.
- 8) 吉田昌史、中田正範、大和志保、出崎克也、石川三衛、川上正舒、矢田俊彦、加計正文 KvチャネルはSU薬存在下での膵β細胞インスリン分泌を制御する 第54回日本糖尿病学会総会 札幌2011年5月、S333-S-333.
- 9) 出崎克也、Boldbaatar Damdindorj、加計正文、矢田俊彦 2型糖尿病ラット膵β細胞における電位依存性Kv2.1チャネルの発現・機能亢進 第54回日本糖尿病学会総会 札幌2011年5月、S333-S333.
- 10) 大和志保、吉田昌史、村山隆紀、石川三衛、川上正舒、出崎克也、矢田俊彦、加計正文 Dexmedetomidine, Medetomidineによる膵β細胞インスリン分泌抑制 第54回日本糖尿病学会総会 札幌2011年5月、S160-S160.

研究会、国際シンポジウム

- 1) Masashi Yoshida, Masafumi Kakei Metabolic and Ca²⁺-dependent regulation of voltage-gated potassium channel in pancreatic β-cells.: 国際シンポジウム「心筋細胞と膵β細胞のコンピューター生理学：エネルギー代謝と膜興奮の連関」2011年1月30日、京都
- 2) 加計正文. 膵β細胞インスリン分泌とKvチャネル機構. 生理学研究所 研究会「中枢・末梢臓器連関による生体恒常性と仲介分子機構」2011年2月18日、岡崎

■ 消化器科

[1] 学会、講演会、研究会への出席、発表の日程、概要 (2011年3月～5月)

- * 第97回日本消化器病学会総会 (2011.5.13～15) 東京
- 1) 松本吏弘, 大竹はるか, 吉川修平, 上原健志, 新藤雄司, 池谷敬, 池田正俊, 東海浩一, 牛丸信也, 浅野岳晴, 高松徹, 岩城孝明, 福西昌徳, 鷺原規喜, 浅部伸一, 宮谷博幸, 吉田行雄: 一時的な self-expandable metallic stent 留置が有効であった食道癌 ESD 後癒痕狭窄の1例. 日消誌. 2011; 108 (臨増): A282.
- 2) 宮谷博幸, 本田英明, 吉田行雄, 大竹はるか, 吉川修平, 新藤雄司, 上原健志, 池谷敬, 山中健一, 池田正俊, 東海浩一, 牛丸信也, 松本吏弘, 浅野岳晴, 高松徹, 福西昌徳, 岩城孝明, 鷺原規喜, 浅部伸一: 十二指腸静脈瘤に対する MDCT を用いた治療選択の有用性. 日消誌. 2011; 108 (臨増): A360.

[2] 原著その他論文 (2010年3月～5月)

- 1) 高松徹, 東海浩一, 池田正俊, 牛丸信也, 浅野岳晴, 松本吏弘, 岩城孝明, 福西昌徳, 鷺原規喜, 宮谷博幸, 吉田行雄, 山田茂樹: Transcatheter arterial embolization が腹腔内出血の止血に有効であった脾原発血管肉腫の1例. 日消誌. 2011; 108: 658-664.

■ 消化器科

[1] 学会発表

- 1) 第97回日本消化器病学会総会 (2011年5月13日～15日) 東京
松本吏弘 大竹はるか 吉川修平 上原健志 新藤雄司 池谷敬 池田正俊 東海浩一 牛丸信也 浅野岳晴 高松徹 岩城孝明 福西昌徳 鷺原規喜 浅部伸一 宮谷博幸 吉田行雄 野首光弘: 一時的な self-expandable metallic stent 留置が有効であった食道癌 ESD 後癒痕狭窄の1例
- 2) 第92回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (2011年6月10日, 11日) 東京
松本吏弘 大竹はるか 吉川修平 上原健志 新藤雄司 池谷敬 池田正俊 東海浩一 牛丸信也 浅野岳晴 高松徹 岩城孝明 福西昌徳 鷺原規喜 浅部伸一 宮谷博幸 吉田行雄 山田茂樹: 上皮性腫瘍様の形態を呈し, EMR により確定診断が得られた若年発症の粘膜下異所性胃腺の1例

[2] 原著

- 1) 松本吏弘, 吉田行雄: 長崎県上五島地区における胃がん内視鏡検診～高齢者における胃がん内視鏡検診の有効性について～日本消化器がん検診学会. 49: 408-414, 2011.
- 2) Matsumoto S, Miyatani H, Yoshida Y, Nokubi M: Cicatricial stenosis after endoscopic submucosal dissection of esophageal cancer effectively treated with a temporary self-expandable metal stent. *Gastrointest Endosc.* 2011 Jan 26. [Epub ahead of print]

■ 内分泌代謝科

平成23年4月から6月の内分泌代謝科の研究活動ですが、4月に日本内分泌学会総会(神戸)、5月に日本糖尿病学会総会(札幌)、6月にThe Endocrine Society (Boston)、American Diabetes Association (San Diego)、日本腎臓学会総会(横浜)がありました。教室の医員の努力で、それぞれの学会で演題を発表しております。この中で、内分泌学会総会ではクリニカルアワーで3つの指定演題を発表しました。

- 1) 石川三衛: クリニカルアワー バソプレシン V2 受容体拮抗薬と心不全の治療 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 222, 2011.
- 2) 豊島秀男、横尾友隆、鈴木浩明、石川三衛、川上正舒、島野仁、山田信博、岡崎康司: クリニカルアワー: 新規消化管特異的分泌因子 IBCAP の機能解析および糖尿病治療への可能性 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 234, 2011.
- 3) 有馬寛、相村益久、石川三衛、大磯ユタカ: クリニカルアワー: バソプレシン分泌異常症 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 224, 2011.
- 4) 吉田昌史、阿古潤哉、加計正文、川上正舒、石川三衛: アテローム血栓性脳梗塞発症前に血糖コントロールの悪化が先行する 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 269, 2011.
- 5) 青木厚、大熊志保、吉田昌史、浅野智子、村田美保、佐々木正美、齊藤智之、生駒亜希、豊島秀男、加計正文、川上正舒、石川三衛: 糖尿病腎症における血管内皮機能と血管内皮前駆細胞の動員 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 269, 2011.
- 6) 浅野智子、吉田昌史、青木厚、村田美保、生駒亜希、佐々木正美、豊島秀男、藤澤一郎、川上正舒、石川三衛: 鞍内占拠部位により特異な下垂体障害、尿崩症を呈したラトケのう胞の解析 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 303, 2011.
- 7) 山田穂高、佐々木正美、浅野智子、青木厚、生駒亜希、豊島秀男、加計正文、川上正舒、石川三衛: 著しい下肢筋力低下をみとめた ACTH 非依存性両側副腎皮質大結節性過形成 (AIMAH) の1例 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 318, 2011.
- 8) 村田美保、青木厚、吉田昌史、浅野智子、木本瑞穂、齊藤智之、生駒亜希、佐々木正美、豊島秀男、加計正文、川上正舒、石川三衛: 2型糖尿病患者における血清 FGF-23 と動脈硬化-腎症進展との関係 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 352, 2011.
- 9) 佐々木正美、浅野智子、青木厚、生駒亜希、豊島秀男、加計正文、川上正舒、石川三衛: 高度の耳側本盲を伴い、当初下垂体腫瘍が疑われ、ステロイドが著効したリンパ球性下垂体炎の1例 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 365, 2011.
- 10) 齊藤智之、村田美保、大熊志保、吉田昌史、浅野智子、青木厚、生駒亜希、豊島秀男、川上正舒、石川三衛: 非内臓脂肪性肥満2型糖尿病患者におけるインスリン抵抗性 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 377, 2011.
- 11) 生駒亜希、吉田昌史、浅野智子、木本瑞穂、佐久間由紀、村田美保、青木厚、佐々木正美、齊藤智之、豊島秀男、加計正文、川上正舒、石川三衛: Cushing 症候群における心血管関連合併症に関する検討 第84回日本内分泌学会総会 2011年4月20-22日、神戸市/日本内分泌学会雑誌 87(1): 388, 2011.
- 12) 大塚潔、三ツ橋美幸、佐藤敏子、堀口久光、生駒亜希、為本浩至、村田美保、佐々木正美、豊島秀男、河野幹彦、加計正文、石川三衛、川上正舒: 2型糖尿病患者におけるシタグリプチンの使用と副作用調査 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市/糖尿病 54 (Suppl.1): S91, 2011.
- 13) 生駒亜希、吉田昌史、佐久間由紀、浅野智子、木

- 本瑞穂、青木厚、村田美保、齊藤智之、佐々木正美、豊島秀男、加計正文、石川三衛、川上正舒：2型糖尿病患者のインスリン療法におけるデテミルにより基礎インスリン療法の検討 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S107, 2011.
- 14) 横尾友隆、渡辺和寿、飯田薫子、鈴木浩明、島野仁、石川三衛、川上正舒、山田信博、岡崎康司、豊島秀男：膵β細胞増加促進作用を持つ新規消化管特異的分泌タンパク IBCAP 機能解析 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S128, 2011.
 - 15) 三ツ橋美幸、大塚潔、浅野智子、村田美保、佐々木正美、生駒亜希、為本浩至、豊島秀男、河野幹彦、石川三衛、川上正舒：糖尿病教育入院患者における退院後の SMBG 活用調査の検討 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S206, 2011.
 - 16) 金内則子、手塚洋子、茂木さつき、吉田泉、加計正文、石川三衛、田部井薫、川上正舒：糖尿病腎症患者における腎機能低下速度と食事摂取量との関連性の検討 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S326, 2011.
 - 17) 吉田昌史、田中正範、大和志保、出崎克也、石川三衛、川上正舒、矢田俊彦、加計正文：KV チャネルはSU薬存在下での膵β細胞インスリン分泌を制御する 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S333, 2011.
 - 18) 大和志保、吉田昌史、村山隆紀、石川三衛、川上正舒、出崎克也、矢田俊彦、加計正文：Dexmedetomidine, medetomidine による膵β細胞インスリン分泌抑制 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S160, 2011.
 - 19) 為本浩至、三ツ橋美幸、富永眞一、石川三衛、川上正舒：入院中の一日本糖測定からの退院後の低血糖の予測 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S169, 2011.
 - 20) 村田美保、浅野智子、青木厚、吉田昌史、佐々木正美、齊藤智之、生駒亜希、豊島秀男、川上正舒、石川三衛：2型糖尿病患者の血清RBP4とアディポネクチン：腎症、内臓脂肪との関係 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S275, 2011.
 - 21) 佐々木正美、吉田昌史、浅野智子、青木厚、生駒亜希、豊島秀男、加計正文、石川三衛、川上正舒：高血糖緊急症における血清CK高値例の検討 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S350, 2011.
 - 22) 浅野智子、吉田昌史、青木厚、佐々木正美、生駒亜希、豊島秀男、加計正文、川上正舒、石川三衛：中高年齢発症の1型糖尿病の診断、急性発症とSPIDDM. 第54回日本糖尿病学会総会 2011年5月19-21日、札幌市／糖尿病 54 (Suppl.1) : S365, 2011.
 - 23) Aoki A, Murata M, Asano T, Sasaki M, Ikoma A, Kawakami M, Ishikawa S : Exercise-induced increases in serum retinol-binding protein 4 and endothelial progenitor cells in diabetic subjects. 2011 Annual Meeting of The Endocrine Society, June 4-7, 2011, Boston, MA
 - 24) Murata M, Aoki A, Asano T, Ikoma A, Sasaki M, Kawakami M, Ishikawa S : Close association of serum fibroblast growth factor (FGF) 23, but not 25-hydroxyvitamin D3, with diabetic nephropathy in type 2 diabetic subjects. 2011 Annual Meeting of The Endocrine Society, June 4-7, 2011, Boston, MA
 - 25) 青木厚、吉田昌史、浅野智子、村田美保、佐々木正美、齊藤智之、生駒亜希、豊島秀男、加計正文、川上正舒、石川三衛：2型糖尿病における運動負荷による血清RBP4および血管内皮前駆細胞(EPC)の反応性 第54回日本腎臓学会総会 2011年6月15-17日、横浜市
 - 26) 村田美保、青木厚、吉田昌史、浅野智子、木本瑞穂、齊藤智之、生駒亜希、佐々木正美、豊島秀男、川上正舒、石川三衛：糖尿病性腎症における血清FGF23と25(OH)ビタミンD3 第54回日本腎臓学会総会 2011年6月15-17日、横浜市

■ 神経内科

【原著論文】

- 1) Tokumaru AM, Saito Y, Murayama S, Kazutomi K, Sakiyama Y, Toyoda M, Yamakawa M, Terada H. : Imaging-pathologic correlation in corticobasal degeneration. AJNR Am J Neuroradiol. 30:1884-92, 2009

【症例報告】

- 1) 崎山快夫、栗原明日香、渡辺珠美、菅原斉、大塚美恵子、高嶋浩一、植木彰：巨大SEPを伴った

Stiff-person 症候群の 1 例. 運動障害 20 (1) : 15-19, 2010

【学会発表】

- 1) 崎山快夫、大塚美恵子、植木彰：認知症患者における MRI T2* 画像の検討. 第52回日本神経学会総会 2011.5.18-20. 名古屋
- 2) 大塚美恵子、崎山快夫、植木彰：脳脊髄液減少症の治療による MR ミエログラフィーの画像変化. 第52回日本神経学会総会 2011.5.18-20. 名古屋

【研究会】

- 1) 崎山快夫、松澤真吾、大塚美恵子、高嶋浩一、植木彰：声帯麻痺で発症した Bickerstaff 型脳幹脳炎の 1 例. 第41回日本運動障害研究会 2011.1.15. 東京
- 2) 大塚美恵子：脳脊髄液減少症の治療による MR ミエログラフィーの画像変化. 第 9 回脳脊髄液減少症研究会 2011.2.26-27. 東京
- 3) 崎山快夫：MIBG 心筋シンチグラフィーのとりこみが低下していた MSA の 1 例. 第 5 回 Saitama Neurological Seminar 2011.3.2. 大宮

【その他】

- 1) 大塚美恵子：脳脊髄液減少症の臨床 富山県難病相談・支援センター 医療講演会 2010.11.6. 富山市
- 2) 大塚美恵子：脳脊髄液減少症 平成22年度日本神経学会 東海北陸地域生涯教育講演会 2011.3.13. 名古屋
- 3) 大塚美恵子：アルツハイマー病 第28回さいたま記念病院健康講座 2011.5.28. さいたま
- 4) 大塚美恵子：アルツハイマー病 平成23年度第 1 回自治医大さいたま医療センター公開講座 2011.6.12. さいたま

総合医学 2

■ 外科

《総説》

- 1) 河村 裕、小西文雄：大腸外科 消化器外科 2011-4 (株へるす出版 2011.4.10出版34 (4) : 415-419
- 2) Tsujinaka S, Konishi F : Drain vs No Drain After Colorectal Surgery. Indian J Surg Oncol Spreiger DOL10.1007/s13193-011-0041-2

《原著》

- 1) Yoshinaga Y, Kiyozaki K, Okada S, Konishi F, Yamada S : Granulocyte-colony-stimulating factor-producing gastric metastasis from largecell yype lung cancer Clin J Gasteroenterol 4 : 10-14, 2011
- 2) Taniguchi H, Nokubi M, Konishi F : A Case of Carcinosarcoma of the Abdominal Wall 日本外科系連合会誌 35 (6) : 938-942, 2011
- 3) Tsujinaka S, Soda K, Kano Y, Konishi F : Spermene accelerates hypoxia-initiated cancer cell migration International Journal of Oncology 38 : 305-312, 2011
- 4) 東海浩一、宮谷博幸、新藤雄司、上原建志、池谷 敬、池田正俊、牛丸信也、浅野岳晴、松本吏弘、高松 徹、福西昌徳、岩城孝明、鷺原規喜、吉田行雄、小西文雄：当院における直腸カルチノイド13症例の検討 Progreuss of Digestive Endoscopy 77 : 54-55 2011
- 5) 八尾隆史、菅井 有、岩下明德、藤盛孝博、九嶋亮治、野首光弘、三富弘之、味岡洋一、小西文雄：大腸 S S A / P の病理組織学的特徴と診断基準 胃と腸 46 (4) : 442-448

《学会》

- 1) 鈴木康治郎、蓬原一茂、関根 理、櫻木雅子、小西文雄：TS-1が奏功した乳癌骨転移の 1 例. 第24回関越 DIF 研究会 2011.2.19 東京
- 2) Konishi F : Sessile serrated adenoma of the clon-genetic changes, malignant potential and clinical management-Our own data. International Colorectal Disease Symposium 2011.2.24-26 Hong Kong
- 3) 福井太郎、岡田晋一郎、清崎浩一、高田 理、小西文雄、野首光弘：腹痛を伴う嚢胞を合併した胃の異所性腺の 1 例. 第820回外科集談会 2011.3.26

- 東京 口演 (プログラム・抄録集 p28)
- 4) 蓬原一茂、関根 理、櫻木雅子、鈴木康次郎、小西文雄：植え込み型除細動器留置乳癌手術症例に超音波凝固装置を用いた1例. 第42回埼玉群馬乳腺疾患研究会 2011.5.21 さいたま
- 5) 大竹はるか、岩城孝明、新藤雄司、池谷 敬、東海浩一、池田正俊、牛丸信也、浅野岳晴、松本吏弘、高松 徹、福西昌徳、鷲原規喜、浅部伸一、宮谷博幸、吉田行雄、佐々木純一、岡田晋一郎、小西文雄、土橋 洋、山田茂樹：診断に苦慮した印鑑細胞癌主体の4型大腸癌の1例. 第92回日本消化器内視鏡学会関東地方会 2011.6.10-11 東京 口演 (プログラム・抄録集 p92)
- 6) 河村由紀、豊田 実、橋本真一、萩原輝記、山崎元美、河村 裕、小西文雄、斉藤幸夫、服部正平、土肥多恵子：消化管でみられる癌性糖鎖不全とエピゲノム異常. 第20回日本癌病態治療研究会 2011.6.17-18 東京 (プログラム・抄録集 p32)
- 7) 辻仲眞康、早田邦康、加納良彦、小西文雄：低酵素およびポリアミン代謝によるメチル化の変化と大腸癌細胞の転移・浸潤能に関する検討. 第20回日本癌病態治療研究会 2011.6.17-18 東京 (プログラム・抄録集 p59)
- 8) 早田邦康：ポリアミンが癌の転移におよぼす影響. 第20回日本癌病態治療研究会 2011.6.17-18 東京ワークショップ「食成分と癌病態」(プログラム・抄録集 p30)
- 9) 加納良彦：ポリアミンによる抗腫瘍免疫抑制に関わるLFA-1発現抑制と遺伝子プロモーターのメチル化の変化. 第20回日本癌病態治療研究会 2011.6.17-18 東京ワークショップ「食成分と癌病態」
- 10) 野田弘志、加藤高晴、神山英範、遠山信幸、小西文雄：臍頭十二指腸切除後の臍液瘻防止対策－自己執刀開始後100例の解析からみた臍液瘻予防のための修練医の執刀回避が望ましい症例とは？ 第23回日本胆管膵外科学会・学術集会－第1回高度技能医誕生記念大会 2011.6.8-10 東京 口演 (プログラム・抄録集 p201)
- 11) 加藤高晴、野田弘志、遠山信幸、小西文雄：新規抗癌剤導入前後における大腸癌肝転移の切除成績の比較. 第23回日本胆管膵外科学会・学術集会－第1回高度技能医誕生記念大会 2011.6.8-10 東京 口演 (プログラム・抄録集 p210)
- 12) 野田弘志、加藤高晴、神山英範、遠山信幸、小西文雄：門脈切除再建、上腸間膜神経叢全周郭清を伴う臍頭十二指腸切除術. 第23回日本胆管膵外科学会・学術集会－第1回高度技能医誕生記念大会 2011.6.8-10 東京 口演 (プログラム・抄録集 p280)
- 13) 神山英範、野田弘志、加藤高晴、遠山信幸、小西文雄：肝細胞癌切除術後再発を予測する周術期因子の検討. 第23回日本胆管膵外科学会・学術集会－第1回高度技能医誕生記念大会 2011.6.8-10 東京 口演 (プログラム・抄録集 p232)
- 14) 柿澤奈緒、野田弘志、加藤高晴、神山英範、遠山信幸、小西文雄：middle-preserving pancreatectomyを施行した横行結腸癌十二指腸および膵尾部neuroendocrine tumorの1例. 第23回日本胆管膵外科学会・学術集会－第1回高度技能医誕生記念大会 2011.6.8-10 東京 ポスター (プログラム・抄録集 p243)
- 15) 柿澤奈緒、野田弘志、加藤高晴、神山英範、遠山信幸、野首光弘、小西文雄：多数回の化学療法施行後に根治的肝部分切除術を施行しえた転移性肝癌の1例. 第23回日本胆管膵外科学会・学術集会－第1回高度技能医誕生記念大会. 2011.6.8-10 東京 ポスター (プログラム・抄録集 p247)
- 16) 千葉文博、清崎浩一、周東千緒、齊藤正昭、高田理、吉田卓義、小西文雄：噴門側胃切除後の食道胃吻合と胃全摘後のパウチR-Y再建の術後評価. 第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催 (日本外科学会誌112 臨時増刊号 p286)
- 17) 齊藤正昭、鈴木浩一、前田孝文、清崎浩一、小西文雄：H.Pylori感染とゲノムワイドな脱メチル化異常の関連性. 第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催 (日本外科学会誌112 臨時増刊号 p384)
- 18) 櫻木雅子、小西文雄、蓬原一茂、関根 理：女性外科医の一経験 出産後の復職について. 第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催 (日本外科学会誌112 臨時増刊号 p398)
- 19) 清崎浩一、周東千緒、齊藤正昭、千葉文博、高田理、吉田卓義、小西文雄：腫瘍学的観点からみた胃GISTに対する腹腔鏡全層胃局所切除術の治療成績. 第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催 (日本外科学会誌112 臨時増刊号 p485)
- 20) 神山英範、野田弘志、加藤高晴、遠山信幸、松浦克彦、小西文雄：肝細胞癌術後残肝再発例に対するTACEと再肝切除の治療成績比較. 第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催 (日本外科学会誌112 臨時増刊号 p548)
- 21) 柿澤奈緒、神崎雅樹、出家亨一、吉野内 聡、飯田祐基、西川武司、高野 裕、前田 守：90歳以上の高齢者に対する腹部手術後の予後について

て。第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催（日本外科学会誌112 臨時増刊号 p633）

- 22) 加藤高晴、野田弘志、神山英範、遠山信幸、小西文雄：大腸癌肝転移に対する拡大葉切除の治療効果。第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催（日本外科学会誌112 臨時増刊号 p805）
- 23) 野田弘志、加藤高晴、神山英範、遠山信幸、小西文雄：自己執刀100例の解析からみた睪頭十二指腸切除術の learning curve。第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催（日本外科学会誌112 臨時増刊号 p814）
- 24) 市田晃佑、野田弘志、加藤高晴、神山英範、遠山信幸、小西文雄：他臓器浸潤右側大腸癌に対する en bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy。第111回日本外科学会定期学術集会 紙上開催（日本外科学会誌112 臨時増刊号 p850）



■ 呼吸器外科

（論文）

- 1) Shibano T, Endo S, Kanai Y, Tetsuka K. A hint of dangerous pulmonary artery on chest radiography during left upper lobectomy. ICVTS (accept)
- 2) 手塚憲志 遠藤俊輔 柴野智毅 峯岸健太郎 真木充 金井義彦 胸郭出口部疾患に対する外科治療 日本頭頸部外科学会誌 2011 6月号
- 3) 手塚憲志 遠藤俊輔 手塚康裕 蘇原泰則 幸喜 富 屋代 隆 低酸素負荷時の肺内微小血管の動的解析－軟 X 線画像解析装置を用いて－呼吸 (in print)

（著書、その他）

- 1) 遠藤俊輔 パネルディスカッション 気管・食道・縦隔瘻の治療 日本気管食道学会 62:176-193,2011
- 2) 遠藤俊輔 1枚のシェーマ 右上葉切除術中に突然肺うっ血を来した慢性壊死性肺アスペルギルス症に対する緊急胸壁合併切除術 胸部外科 Vol.64, 414,2011

（学会発表）

- 1) 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 金井義彦 手塚憲志：シンポジウム 胸腔鏡の手術と限界 第28回 呼吸器外科学会総会 5月12/13日（大分）
- 2) 手塚憲志 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 金井義彦：安全な胸腔鏡手術を目指して 第28回 呼吸器外科学会総会 5月12/13日（大分）
- 3) 手塚憲志 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 金井義彦：当科における化学放射線治療後手術療法の成績 第28回 呼吸器外科学会総会 5月12/13日（大分）
- 4) 手塚憲志 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 金井義彦：胸腔鏡下肺葉切除術時に知っておくべきPA/PV分岐型 第28回 呼吸器外科学会総会 5月12/13日（大分）
- 5) 金井義彦 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 手塚憲志：大腸癌肺転移肺切除後同側肺転移出現例の検討 第28回 呼吸器外科学会総会 5月12/13日（大分）
- 6) 峯岸健太郎 手塚憲志 柴野智毅 真木充 金井義彦 中野智之 遠藤俊輔：縦隔アスペルギローマに対する胸腔鏡補助下傍胸骨切開摘出術の1例

第156回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 6月4日(東京)

- 7) 手塚憲志 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 金井義彦: 当科における気管分岐部切除術の工夫 ビデオシンポジウム 複雑気管気管支形成術の安全性と工夫 第34回日本呼吸器内視鏡学会 6月16/17日(浜松)
- 8) 手塚憲志 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 金井義彦: 左肺底区動脈大動脈起始症に対する完全胸腔鏡下底区域切除術の1例 第34回日本呼吸器内視鏡学会 6月16/17日(浜松)
- 9) 金井義彦 遠藤俊輔 真木充 峯岸健太郎 柴野智毅 手塚憲志: パネルディスクッション 転移性肺腫瘍に対する外科治療戦略 第36回日本外科学系連合会 6月16日(千葉)
- 10) 真木充 金井義彦 手塚憲志 三輪千尋 渡辺恭孝 土橋 洋 小山信一郎 遠藤俊輔: 間質性肺炎非合併肺癌に対する術後対側より発症した急性間質性肺炎の1例 第161回日本肺癌学会 関東支部会 6月18日(東京)

■ 心臓血管外科

■ 原著論文

- 1) Yuri K, Yamaguchi A, Hori Daijiro, Nemoto K, Kawaguchi A, Yokoi Y, Shigematsu H, Adachi H. A Fenestrated Stent Graft for Endovascular Repair of an Ascending Aortic Pseudoaneurysm *Annals of Vascular Diseases* Vol. 3, No. 3;2010 p228-231
- 2) Tamura A, Yamaguchi A, Yuri K, Noguchi K, Naito K, Nagano H, Takahashi M, Adachi H. Clinical Experience with a New Vascular Graft Free From Biodegradable Material. *Interact Cardiovasc Thorac Surg.* 2011 May;12 (5) : P758-61.
- 3) 白石 学、由利康一、根本一成、山口敦司、安達秀雄: ステントグラフト留置後の遅発性対麻痺に対する初期治療・日本血管外科学会雑誌第20巻第1号 別冊 p47-51 2011
- 4) Tamura A, Imamaki M, Shimura H, Niitsuma Y, Miyazaki M. Release of Serum S-100 β Protein and Neuron-Specific Enolase after Off-Pump Coronary Artery Bypass Grafting with and without Intracranial and Cervical Artery Stenosis *Annals of Thoracic and Cardiovascular Surgery* 2011; 17 : P33-38

■ 学会発表

- 1) 松下公治、野村陽平、野中崇央、武部 学、白石 学、岡村 誉、長野博司、伊藤 智、森田英幹、内藤和寛、由利康一、山口敦司、安達秀雄: 下行大動脈瘤に対してステントグラフト内挿術後に残存遠位弓部大動脈瘤が急速に拡大した1例 第25回埼玉血管外科懇話会 2011,3,4 大宮ソニックスシティ
- 2) 佐藤健一郎、田中正史、吉崎隆道、小日向聡行: 高度僧帽弁弁輪石灰化症例に僧帽弁置換術を行った2例 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 2011,3,5 ワークピア横浜 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会要旨集 p8
- 3) 武部 学、由利康一、伊藤 智、板垣 翔、内藤和寛、佐藤哲也、岡村 誉、山口敦司、安達秀雄: 胸部大動脈瘤 ASO に対して TEVAR・Y型人工血管置換術を同時施行した1例 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 2011,3,5 ワークピア横浜 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会要旨集 p13
- 4) 板垣 翔、伊藤 智、内藤和寛、由利康一、山口敦司、安達秀雄: ALPS Approach にて弓部下行置換術を行った遠位弓部大動脈瘤の1例 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 2011,3,5 ワークピア横浜 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会要旨集 p14
- 5) 牛木真理子、木村知恵里、高橋雅弥、山口敦司、安達秀雄: 右房内腫瘍に対して腫瘍摘除と右房形成術を行った1症例 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 2011,3,5 ワークピア横浜 第155回日本胸部外科学会関東甲信越地方会要旨集 p22
- 6) 由利康一、堀 大治郎、根本一成、長野博司、伊藤 智、森田英幹、内藤和寛、山口敦司、安達秀雄: 弓部大動脈瘤に対する開胸手術とステントグラフト治療の検討 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p255
- 7) 森田英幹、由利康一、武部 学、白石 学、岡村 誉、長野博司、伊藤 智、内藤和寛、山口敦司、安達秀雄: 右側大動脈弓に伴う大動脈手術の4症例 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p397
- 8) 長野博司、由利康一、山口敦司、安達秀雄: EVER 後下腸間膜動脈を介した type II endoleak に対する上腸間膜動脈からのコイル塞栓術 第39

回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p317

- 9) 野口権一郎、山口敦司、安達秀雄：右室内浸潤した腎細胞癌に対する治療成績 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p345
- 10) 野村陽平、由利康一、山口敦司、安達秀雄：術後高度脳障害が疑われた巨大上行大動脈瘤破裂を救命しえた1例 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p416
- 11) 佐藤哲也、由利康一、山口敦司、安達秀雄：フォガティスルーメノカテーテルが有用であった急性動脈閉塞症の2例 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p457
- 12) 野中崇央、由利康一、高橋雅弥、内藤和寛、根本一成、山口敦司、安達秀雄：冠動脈狭窄を伴った腹部大動脈瘤に対し冠動脈バイパス手術・ステントグラフト内挿術を併施した1例 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p433
- 13) 牛木真理子、高橋雅弥、由利康一、山口敦司、安達秀雄：胸部大動脈再手術 再胸骨正中切開術症例の検討 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p233
- 14) 小林祐介、由利康一、内藤和寛、板垣 翔、荒川 衛、吉崎隆道、山口敦司、安達秀雄：血管Behcetの1例 第39回日本血管外科学会学術総会 2011,4,20-22 沖縄コンベンションセンター 日本血管外科学会学術雑誌 Vol. 20 No.2 2011 p424

■論説

- 1) 安達秀雄、八木橋智子：ICU・CCU看護「大動脈疾患の治療とケア」HEART nursing 2011 春季増刊 p193-209
- 2) 安達秀雄：巻頭言 東日本大震災と今後の日本 日本血管外科学会雑誌 Vol.20 No.3 2011;p1-2
- 3) 安達秀雄：報告3 心臓血管外科領域における輸血について 第2回埼玉輸血フォーラム講演録 p78-91 平成22年度埼玉県合同輸血療法委員会事業報告書 厚生労働省「血液製剤使用適正化方

策調査研究事業」研究報告書 平成23年3月

■座長・講演・その他

- 1) 安達秀雄：報告3 心臓血管外科領域における輸血について 第2回埼玉輸血フォーラム-安全で適正な輸血のために- 2011,2,19 さいたま赤十字病院

■脳神経外科

現在、当科で行っている研究

当科では、多くの臨床研究を行っているが、同時に基礎研究にも力をいれています。

【基礎研究】

- 1、脳血管攣縮の発生機序の基礎的研究と診断
- 2、くも膜下出血急性期の血小板白血球動態の生体蛍光顕微鏡を用いた検討
- 3、くも膜下出血急性期のアンギオテンシンの関与と治療
- 4、脳梗塞モデル・高脂血症モデルを用いた脳微小循環障害のメカニズム
- 5、脳循環における生体内ガス（一酸化窒素・一酸化炭素・硫化水素）の役割

【臨床研究】

- 1、近赤外線光トポグラフィーによる脳虚血診断法
- 2、脳血管攣縮の早期診断法の開発
- 3、脳虚血疾患へのバイパス手術の高次脳機能へ与える影響の研究
- 4、くも膜下出血急性期のNa代謝の研究
- 5、頸動脈プラークと白質病変の脳梗塞発症予測に関する研究
- 6、脳神経外科術中電気生理学的モニターに関する研究
- 7、腰椎変性すべり症に対する腰椎固定術の手術方法の研究
- 8、頸椎症に対するハイブリッドケージを用いた前方固定術の手術成績の調査

A) 原著論文

- 1) 田中裕一、紺野武彦、海老原 彰、渡辺英寿：光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断：脳血管攣縮 26：60-64, 2010
- 2) Shojima M, Nemoto S, Morita A, Miyata T, Namba K, Tanaka Y, Watanabe E. Protected Endovascular Revascularization of Subacute and Chronic Total Occlusion of the Internal Carotid

- Artery. *Am J Neuroradiol.* 31 : 481-486, 2010
- 3) Miyata S, Gomi A, Yamaguchi T, Tanaka Y, Watanabe E, Tanaka A : Case of unclassified, radiosensitive, malignant neuroepithelial tumor in the temporal lobe of a child. *Brain tumor pathology.* 27 : 45-50, 2010
 - 4) Kusaka G, Kuno S, Tatsushi Inoue, Motoi Shoda, Hirotohi Sano, : Surgical strategy for degenerative lumbar scoliosis : Clinical outcome of posterior lumbar interbody fusion with pedicle screw fixation; *J. Spinal surg.* 2010 Jan, 1 (3) : 178-182
 - 5) Ishikawa M, Takashima K, Kamochi H, Kusaka G, Shioda S, Watanabe E. : Treatment with botulinum toxin improves the hyperexcitability of the facial motoneuron in patients with hemifacial spasm. ; *Nurol Res.* 2010 Jul ; 32 (6) : 656-60.
 - 6) Ishikawa M, Kusaka G, Takashima K, Kamochi H, Shinoda S. : Clipping of a vertebral artery aneurysm behind the hypoglossal nerve under the monitoring of lower cranial nerves. ; *Clin Neurol Neurosurg.* 2010 Jun ; 112 (5) : 450-3
 - 7) Ishikawa M, Kusaka G, Takashima K, Kamochi H, Shinoda S. ; Intraoperative monitoring during surgery for hypoglossal schwannoma. ; *J Clin Neurosci.* 2010 Aug ; 17 (8) : 1053-6
 - 8) Kusaka G, Kuno S, Tatsushi Inoue, Motoi Shoda, : Root sleeve lumbosacral neurinoma ; *J. Spinal surg.* 2010 Oct, 2 (2) : 383-6
- B) 学会発表**
- 1) 田中裕一、紺野武彦、海老原 彰、渡辺英寿 : 光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断 : Stroke 2010 (スパズムシンポ)、盛岡、2010.4.15
 - 2) 田中裕一、紺野武彦、海老原 彰、渡辺英寿 : 光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断 : 脳神経外科学会総会 ; 福岡、2010.10.27
 - 3) 田中裕一 : 「穿通性頭部外傷の1例」 : 第4回首都圏北部NS研究会。埼玉、2010.11.20
 - 4) 草鹿 元、加持春菜、石川眞実、篠田宗次、久野茂彦、井上辰志、庄田 基 : 腰仙部 Root Sleeve Neurinoma の2症例、第6回埼玉脳外科シンポジウム 2010
 - 5) Kusaka G, Kuno S, Inoue T, Shoda M : Surgical Results of PLIF with PS for Degenerative Lumbar Scoliosis, 1st Nepal/Japan Combined Orthopedic Symposium, Nepal 2010
 - 6) 草鹿 元、加持春菜、石川眞実、田中裕一、久野茂彦、井上龍志、庄田 基 : 腰椎分離すべり症に対する腰椎固定術の治療成績—Clinical Results of Posterior Lumbar interbody fusion with Pedicle screw for Spondylolytic Spondylolisthesis—、日本脳神経外科学会第69回学術総会 2010
 - 7) Kusaka G, Kamochi H, Ishikawa M, Tanaka Y, Kuno S, Inoue T, Shoda M : Hybrid Cervical Cage System, 1st WFNS Spine Committee Conference, 14th International Conference On Spine Management, Indonesia 2010 (招待講演)
 - 8) Kusaka G, Kamochi H, Ishikawa M, Tanaka Y, Kuno S, Inoue T, Shoda M : Isthmic spondylolisthesis, International Spinal Surgeons' Conference, India 2010 (招待講演)
 - 9) Kusaka G, Kamochi H, Ishikawa M, Tanaka Y, Kuno S, Inoue T, Shoda M : Hybrid cervical cages for ACDF, International Spinal Surgeons' Conference, India 2010 (招待講演)
 - 10) 草鹿 元、加持春菜、石川眞実、田中裕一、久野茂彦、井上龍志、庄田 基 : 前方固定用ハイブリッドケージの手術成績、第4回首都圏北部NS研究会 2010
 - 11) 石川眞実、草鹿 元、加持春菜、篠田宗次 : 蛍光血管撮影画像のZEISS FLOW 800による解析 第39回日本脳卒中の外科学会 2010
 - 12) 石川眞実、草鹿 元、加持春菜、田中裕一、橋本雅章、釜井陽子 : 脳ドック受診者と虚血性疾患発症時の頸動脈エコー所見の比較 第19回日本脳ドック学会総会 2010
 - 13) 石川眞実、草鹿 元、加持春菜、田中裕一、篠田宗次 : 外眼筋モニター、下位脳神経モニター下の頭蓋底手術 第22回日本頭蓋底外科学会 2010
 - 14) 石川眞実、高嶋浩一、加持春菜、草鹿 元、田中裕一 : 小脳橋角部腫瘍の術中モニタリングの工夫 第40回日本臨床神経生理学会学術大会 2010
 - 15) 草鹿 元、加持春菜、石川眞実、田中裕一、久野茂彦、井上龍志、庄田 基 : 腰椎分離すべり症に対する PLIF with PS の治療成績、第26回日本脊髄外科学会 2011
 - 16) 加持春菜、草鹿 元、石川眞実、田中裕一 : 頭蓋内原発扁平上被癌の1例 第112回日本脳神経外科学会関東支部会、2010年9月11日、東京
 - 17) 加持春菜、草鹿 元、石川眞実、田中裕一 : 急激な経過をたどった悪性 脳腫瘍の1例、第40回埼玉脳腫瘍病理懇話会、2010年11月24日、大宮
 - 18) 加持春菜、草鹿 元、石川眞実、田中裕一、釜井陽子、五十嵐美代 : EC-IC バイパス手術が精神活

動性に及ぼす効果について - COGNISTAT、うつスケール、やる気スコアによる評価 - : 日本脳神経外科学会第69回学術総会 2010年10月29日

- 19) 海老原彰、紺野武彦、田中裕一、渡辺英寿：酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳虚血診断. 日本脳神経外科学会第69回学術総会、福岡、2010年10月

C) その他

講演

- 1) 田中裕一：「病診連携と脳梗塞再発予防に対する抗血小板療法」：サノフィアベンティス社内講演：2010.9.6
- 2) 田中裕一：「光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断」：田辺三菱社内講演：2010.7
- 3) 田中裕一：「光トポグラフィーを用いた脳虚血診断法の開発と、脳血管攣縮の早期診断法への応用」：第4回首都圏北部NS研究会特別講演 2010.11.20
- 4) 草鹿 元：脳神経外科領域での降圧最新情報、第一三共株式会社 2010

雑誌

- 1) 田中裕一：週刊朝日 MOOK「手術数でわかるいい病院」2011 p25-27

■ 整形外科

学会発表

- 1) 税田和夫、穴水依人、秋山達、遠藤照頭、遠藤実、久光愛、上田祐輔、神田翔太郎、星野雄一：化膿性脊椎炎に対する前方固定術後に抗菌薬をいつまで投与すべきか。第84回日本整形外科学会学術総会、2011/5/12-15横浜

原著

- 1) Saita Kazuo, Yamamuro Kennichi, Anamizu Yorito, Endo Teruaki, Kojima Masahiro, Endo Minoru, Hoshino Yuichi : Widening of the anterior structure in cases of post-operative complication after posterior vertebral shortening for osteoporotic vertebral collapse. J of Spine Research 2, 324-326, 2011

総説

- 1) 税田和夫：運動器疾患としてのふらつき. ENTONI 125, 51-59, 2011

■ 耳鼻咽喉科

<原著論文>

- 1) Iino, Y., Tomioka-Matsutani, S., Matsubara, A., Nakagawa, T., Nonaka, M. : Diagnostic criteria of eosinophilic otitis media, anewly recognized middle ear disease. Auris Nasus Larynx. 2011 Jan 18.
- 2) Shinnabe, A., Hara, M., Matsuzawa, S., Hasegawa, M., Kodama, K., Kanazawa, H., Yoshida, N., Iino, Y. : A case of multiple abnormalities with eustachian tube obstruction by a protruded internal carotid artery. Int J Pediatr Otorhinolaryngol. 2011 Mar, 75 (3) : 441-3.
- 3) 新鍋晶浩、原 真理子、松澤真吾、長谷川雅世、児玉 梢、金沢弘美、金澤丈治、吉田尚弘、飯野ゆき子：成人弛緩部型真珠腫症の年齢因子に関する解析. Otol Jpn21 (1) : 8-12, 2011.

<学会発表>

- 1) 飯野ゆき子：ランチョンセミナー「耳漏に対する保存的治療をその限界」. 第112回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会、京都、2011年5月19-21日. (予稿集 p308, 2011)
- 2) 吉田尚弘、松澤真吾、原 真理子、児玉 梢、新鍋晶浩、金沢弘美、飯野ゆき子、野口直哉、菅原 充、小野寺 亮：眼窩蜂窩織炎を生じた涙道閉鎖に対する内視鏡下鼻内涙嚢鼻腔吻合術. 第112回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会、京都、2011年5月19-21日. (予稿集 p332, 2011)
- 3) 金沢弘美、松澤真吾、原 真理子、児玉 梢、新鍋晶浩、吉田尚弘、飯野ゆき子：好酸球性副鼻腔炎の耳管機能について. 第112回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会、京都、2011年5月19-21日. (予稿集 p367, 2011)

<著書・総説>

- 1) 飯野ゆき子：{専門講座} 耳鼻咽喉科領域におけるマクロライド療法. 日耳鼻114 (3) 144-147, 2011.
- 2) 飯野ゆき子：【各科臨床のトピックス】好酸球性中耳炎の臨床. 日本医師会雑誌139 (12) 2576-78, 2011.
- 3) 飯野ゆき子：連載 疾患と病態生理 - 真珠腫性中炎. JOHNS27 (3), 511-515, 2011.
- 4) 飯野ゆき子：Q8 滲出性中耳炎に抗菌薬は有効か?. 耳鼻咽喉科診療 私のミニマム・エッセンシャル I. 耳<難聴>. p21-23. 全日本病院出

版会, 2011.

- 5) 飯野ゆき子: Q9 ステロイド依存性難聴ではいつまで投薬可能か?. 耳鼻咽喉科診療 私のミニマム・エッセンシャル I. 耳<難聴>. p24-26. 全日本病院出版会, 2011.
- 6) 飯野ゆき子: 慢性中耳炎. 『小児臨床ピクシス』27耳・鼻・のど・いびき. p57-59. 中山書店, 2011.

<その他>

- 1) 飯野ゆき子: 耳鼻咽喉科領域におけるマクロライド療法を再検証する. 日経CME (日経メディカル同封別冊) 2011年1月.
- 2) 飯野ゆき子: 編集企画: 小児の耳鼻咽喉科疾患ー私の工夫ー. ENTONI No.127. 前付p1. 2011年5月.
- 3) 飯野ゆき子: 耳鼻咽喉科感染症の完全マスターⅢ. 診断・治療をマスターする 2. 中耳炎. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 p221-227. Vol.83 No.5, 医学書院増刊号, 2011.

■ 産婦人科

学会発表

- 1) Konno R. Prevalence and type distribution of human papillomavirus in healthy Japanese women aged 20 to 25 years old enrolled in a clinical study. European Research Organization on Genital Infection and Neoplasia 2011, Lisbon, 8-11 May, 2011
- 2) Hayashi Y, Shimizu Y, Netsu S, Hanley S, Konno R: High uptake HPV vaccination rates for adolescent girls after regional governmental funding in Shiki City, Japan. European Research Organization on Genital Infection and Neoplasia 2011, Lisbon, 8-11 May, 2011
- 3) Netsu S, Odagiri K, Fujiwara H, Mitsushita J, Sakata M, Konno R. High level of serum eicosapentaenoic acid in endometriosis patients with severe pain. 19th International Pelvic pain Society Annual Scientific Meeting, Turkey, 26-29 May, 2011.
- 4) 伊藤浄樹 根津幸穂 大井朝子 林由梨 満下淳地 平嶋洋斗 芝田恵 浅尾有紀 堀内功 坂田真理子 今野 良. 子宮体部原発の小細胞癌の一例. 第79回埼玉地方部会前期学術集会, 2011年6月18日, さいたま.

■ 麻酔科

(論文) 長田が行った他施設との共同研究です

- 1) Amano M, Kohno M, Nagata O, Taniguchi M, Sora S, Sato H.: Intraoperative continuous monitoring of evoked facial nerve electromyograms in acoustic neuroma surgery. Acta Neurochir (Wien). 2011 May; 153 (5) : 1059-67.

(学会発表)

- 1) 梶浦 明, 長田 理, 瀧澤 裕, 飯田 和香子, 齋藤 裕一, 村山 隆紀: 腹腔鏡下手術患者を対象としたロクロニウム至適投与速度の検討. 日本麻酔科学会第58回学術集会, 2011年5月20日, 神戸市
- 2) 大和 志保, 長田 理, 村山 隆紀, 加計 正文: Dexmedetomidine, Medetomidine による膵β細胞 insulin 分泌抑制機構. 日本麻酔科学会第58回学術集会, 2011年5月20日, 神戸市

(講演)

- 1) 長田 理: (ランチョンセミナー) 「鎮痛重視で変わる麻酔管理」, 第6回日本医学シミュレーション学会総会, 2011年2月11日-12日, 和歌山市
- 2) 長田 理: (シンポジウム) 麻酔手術情報管理をめぐって「最新コンセプトの麻酔記録ー日本光電社製装置についてー」, 日本麻酔科学会第58回学術集会, 2011年5月19日, 神戸市
- 3) 毛利 英之: (共催セミナー) 周術期(術中・術後)におけるストレスフリーの麻酔管理の可能性「創部浸潤ブロックによる術後疼痛管理の有用性」, 日本麻酔科学会第58回学術集会, 2011年5月20日, 神戸市
- 4) 長田 理: (リフレッシャーコース) 「医療統計」, 日本麻酔科学会第58回学術集会, 2011年5月21日, 神戸市
- 5) 塩塚潤二: (緊急企画) 計画停電, 緊急停電への備え「ICU」, 日本麻酔科学会第58回学術集会, 2011年5月19日-21日, 神戸市
- 6) 長田 理: (セミナー: 「手術室緊急事態と麻酔科医」) 「手術室電源喪失時の対応」. 第8回麻酔科学サマーセミナー, 2011年6月24日~26日, 沖縄県国頭郡恩納村

■ 歯科口腔外科

学会発表

- 1) 小澤通子, 早坂純一, 仙名あかね, 井岡友梨, 大橋一之, 小佐野仁志, 伊藤弘人, 野口忠秀, 神部芳則, 草間幹夫: 抜歯後出血を契機として診断された先天性血友病の1例. 第20回日本有病者歯科医療学会総会, 千葉, 2011年3月19,20日.
- 2) 中山竜司, 粕田晴之, 村井邦彦, 丹波嘉一郎, 土屋欣之, 伊藤弘人, 野口忠秀, 小佐野仁志, 神部芳則, 草間幹夫: 在宅緩和ケアとちぎの活動状況について. 第65回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2011年4月21,22日.
- 3) 渡辺秀紀, 土屋欣之, 杉山知子, 宮城徳人, 篠崎泰久, 伊藤弘人, 野口忠秀, 小佐野仁志, 神部芳則, 草間幹夫: 下顎神経を経由し海綿静脈洞へ浸潤したと考えられた下顎歯肉癌の1例. 第65回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2011年4月21,22日.
- 4) 中井雄一郎, 神部芳則, 土屋欣之, 宮城徳人, 渡辺秀紀, 仙名あかね, 加藤領子, 林昭光, 林宏美, 伊藤弘人, 野口忠秀, 草間幹夫: 頬部蜂窩織炎加療中にsweet病を併発した骨髄異形成症候群の1例. 第24回日本口腔診断学会総会, 東京, (2011.5/21.22)
- 5) 中井雄一郎, 神部芳則, 上野泰宏, 土屋欣之, 伊藤弘人, 野口忠秀, 草間幹夫: 血管免疫芽球形T細胞リンパ腫患者に発症したサイトメガロウイルス性口内炎の1例. 第24回日本口腔診断学会総会, 東京 (2011.5/21.22)
- 6) 渡辺秀紀, 野口忠秀, 土屋欣之, 伊藤弘人, 小佐野仁志, 神部芳則, 草間幹夫: 舌扁平上皮癌T1.2N0症例における頸部リンパ節後発転移に関する検討. 第35回日本頭頸部癌学会, 名古屋 (2011.6/9.10)
- 7) 小佐野仁志, 鈴木美佳, 藤田亜希子, 村上裕理亜, 河瑠珠, 岡田成生, 八木原正子, 草間幹夫: 造血幹細胞移植患者に対する口腔ケア-術後フォローアップの必要性に関する検討-. 第8回日本口腔ケア学総会, 学術大会, 東京 (2011.6/18.19)
- 8) 村上裕理亜, 鈴木美佳, 藤田亜希子, 河瑠珠, 岡田成生, 八木原正子, 小佐野仁志, 草間幹夫: 当院における口腔ケア外来の取り組み. 第8回日本口腔ケア学総会, 学術大会, 東京 (2011.6/18.19)
- 9) 星健太郎, 宮本美保, 佐藤朝美, 石井歩, 海老原光子, 山口智恵, 吉田佳織, 鹿志村圭, 草間幹夫: 口腔ケア標準化への試み. 第8回日本口腔

ケア学総会, 学術大会, 東京 (2011.6/18.19)

- 10) 小澤通子, 早坂純一, 仙名あかね, 井岡友梨, 大橋一之, 小佐野仁志, 伊藤弘人, 野口忠秀, 神部芳則, 草間幹夫: 抜歯後出血を契機として診断された先天性血友病の1例. 第20回日本有病者歯科医療学会総会, 学術大会, 東京 (2011.6/26)

■ 救急部

A) 原著論文

- 1) 八坂剛一, 榎本真也, 粕浦正広, 坪井謙, 藤原俊文: 二次救急病院における救急症例の出口問題-早期転院の工夫- 日臨救医誌 13 369-74 2010

B) 学会発表

- 1) 粕浦正広, 坪井謙, 八坂剛一, 藤原俊文, 鈴木浩一: 大腸癌化学療法 (mFOLFOX6) に伴う高アンモニア血症を来した1例 第60回日本救急医学会関東地方会 東京 2010年2月6日
- 2) 濱本耕平, 榎本真也, 粕浦正広, 八坂剛一, 坪井謙, 松浦克彦, 桜井正, 藤原俊文: 突然の心窩部痛で発症し, segmental arterial mediolysis が疑われた腹腔内血腫の1例 第60回日本救急医学会関東地方会 東京 2010年2月6日
- 3) 坪井謙, 津久井卓伯, 田村洋行, 榎本真也, 粕浦正広, 八坂剛一, 藤原俊文, 坂倉健一, 百村伸一, 崎山快夫: rt-PA 静注療法中に急性心筋梗塞を併発した1症例 第35回日本脳卒中学会 盛岡 2010年4月15-17日
- 4) 坪井謙, 田村洋行, 粕浦正広, 八坂剛一, 藤原俊文, 陣内博行, 林武邦, 久保典史, 百村伸一: 救急隊による AutoPulse 使用にて蘇生に成功した心肺停止患者の1例 第13回日本臨床救急医学学会総会 千葉 2010年5月31日
- 5) 粕浦正広, 榎本真也, 坪井謙, 八坂剛一, 藤原俊文, 佐々木純一: 化学療法中に後腹膜気腫を認めた腸管気腫症の1例 第13回日本臨床救急医学学会総会 千葉 2010年5月31日
- 6) 八坂剛一, 田村洋行, 榎本真也, 粕浦正広, 中山祐介, 坪井謙, 藤原俊文, 大塚祐史, 村山隆紀: 病院前蘇生における Auto pulse の有用性の検証 第29回日本蘇生学会 栃木 2010年9月11日
- 7) 坪井謙, 榎本真也, 八坂剛一, 藤原俊文, 粕浦正広: 発症16時間後に t-PA 静注・局所動注併用療法にて症状が軽快した脳底動脈閉塞の1例 第38回日本救急医学会総会 東京 2010年10月10日
- 8) 粕浦正広, 坪井謙, 八坂剛一, 藤原俊文: 中毒性巨大結腸症を来し全結腸切除を行った

Clostridium difficile 関連疾患の1例 第38回日本救急医学会総会 東京 2010年10月10日

- 9) 八坂剛一、田村洋行、榎本真也、柏浦正広、中山祐介、坪井謙、藤原俊文、大塚祐史、村山隆紀：病院前蘇生における自動心肺蘇生装置（AutoPulse）の有用性の検証、第3回埼玉県急性期治療フォーラム 埼玉 2010年11月13日
- 10) 坪井謙、榎本真也、八坂剛一、藤原俊文：発症16時間後に rt-PA 静注・局所動注併用療法にて症状が軽快した脳底動脈閉塞の1例 第26回日本脳神経血管内治療学会総会、北九州 2010年11月19日
- 11) 八坂剛一、榎本真也、柏浦正広、中山祐介、坪井謙、藤原俊文：天気と救急疾患との関連性の検討 第13回日本臨床救急医学学会総会 千葉 2010年5月31日

C) 総説

- 1) 柏浦正広：蕁麻疹・アナフィラキシーショックの初期治療 レジデントノート 11：1448-1452, 2010
- 2) 坪井謙：熱傷：初期輸液や気道熱傷の検索 レジデントノート 11：1453-1458, 2010
- 3) 八坂剛一、藤原俊文：薬物中毒統計 薬剤師のための救命救急時のスキル&薬 ハンドブック：419-424, 2010
- 4) 田村洋行、川上正舒：【ストレスと糖尿病】 個体レベルにおけるストレス反応と糖尿病 ストレス時における血管管理 Diabetes Frontier 21:468-472 2010

D) その他

- 1) 藤原俊文：救急診療の現況－自治医科大学附属さいたま医療センターでの活動を通して－喘息など主要救急内科疾患の中心に 鴻巣市医師会内科医学会学術講演会 平成22年10月20日



編集後記

今回の発行にあたりましては、大変お忙しい中、市橋先生をはじめ多くの先生方から投稿いただきまして、ご協力ありがとうございました。

さて、今回の3・11東日本大震災についてですが、死者、行方不明者23,000人を超える未曾有の大惨事となりました。地震被害・東京電力福島第一原発事故の放射能被害・想定外の津波被害と3重の被害となり、特に、福島原発事故に起因する電力不足の問題は今夏の電力需要に対して火力発電等を連続稼働しても、猛暑による電力不足の可能性は依然として残っており、引き続きの「節電」には心がけていきたいものです。

また、関東大震災から阪神淡路大震災までは72年の時間が経過していましたが、東日本大震災は阪神淡路大震災からわずか16年しか経っておらず、日本の地震防災のためにも正確な地震予知ができる時代が早く来てほしいと願っております。

この3重被害に苦しむ被災地のみなさまの御心労に対して早期の復旧・復興を願ってやみません。

(S)



自治医科大学附属さいたま医療センター
研究だより 第28号

発行日 平成23年7月20日
発行 自治医科大学附属さいたま医療センター
発行責任者 センター長 川上 正舒
編集 事務部 総務課
BSL 宿舎・研修施設事務室
〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847
TEL. 048-647-2111
FAX. 048-648-5166
題字 川上 正舒 センター長

印刷 第一印刷(株)